

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名          |   | 公表日         |     |   |  |  |
|---------------|---|-------------|-----|---|--|--|
| パートナー・ユウ 玉津教室 |   | 2026年 3月 2日 |     |   |  |  |
|               | チェック項目  | はい          | いいえ | 工夫している点   | 課題や改善すべき点  |  |
| 環境・体制整備       | 1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。  | 5           | 0   | ・指定基準に基づき、十分なスペースを確保している  |  |  |
|               | 2 利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。  | 5           | 0   | ・常に人員配置基準より多く配置できている  |  |  |
|               | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。   | 5           | 0   | ・教室内はバリアフリーとなっている。プレイルームはジョイントマットを使用し、怪我の防止に努めている               |  |  |
|               | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。   | 5           | 0   | ・個室に休憩・クールダウンするための空間を設けている                                      |  |  |
|               | 5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。  | 5           | 0   | ・個室は必要な時にいつでも利用可能であることを利用児童へ伝えている                               |  |  |
| 業務改善          | 6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。  | 5           | 0   | ・全体会議で相談したり、情報を共有するようにしている                                      |  |  |
|               | 7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。  | 5           | 0   | ・会議で保護者等の意向を把握する機会を設けている  |  |  |
|               | 8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。  | 5           | 0   | ・毎日の申し送りや会議はもちろんであるが、気になったことはすぐに内容を共有し、改善していけるようにしている           |  |  |
|               | 9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。  | 0           | 5   |   | ・現在は第三者による評価は実施していないが、今後機会があれば実施し、業務改善に努めたい」と考えている |  |
|               | 10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。  | 5           | 0   | ・社内・社外の研修の機会を持っている。今後も研修に参加し、職員の資質向上に努めていく。                     |  |  |
| 適切な支援の提供      | 11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。  | 5           | 0   | ・5領域に沿ったプログラムで構成し、公表している  |  |  |
|               | 12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。   | 5           | 0   | ・子どもや保護者への聞き取りを行い、子ども主体となるような課題、将来を見据えた課題で作成している                |  |  |
|               | 13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。   | 5           | 0   | ・課題の仮作成をして何度か話し合いを行い、利用者に合った内容になるよう作成するようにしている                  |  |  |
|               | 14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。  | 5           | 0   | ・課題内容の共有は会議での口頭説明と書面を全員確認できるようにしている                             |  |  |
|               | 15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。  | 4           | 1   | ・契約時には台帳シートを使用し、保護者からアセスメントを行い、その後は複数の職員で日々の記録を使用しながら発達の確認をしている |  |  |
|               | 16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 5           | 0   | ・子どもの発達と意向に合わせた内容となるよう設定している                                    |  |  |
|               | 17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   | 5           | 0   | ・職員全体で活動プログラムを立案・担当している   |  |  |
|               | 18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | 5           | 0   | ・活動内容が固定化しないようプログラム立案時に職員同士で話し合いをしながら取り組んでいる                    |  |  |
|               | 19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。   | 5           | 0   | ・子どもの状況に合わせて集団療育・個別療育における課題や支援を設定し取り組んでいる                       |  |  |

|              |    |  |   |   |  |  |
|--------------|----|--|---|---|--|--|
|              | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                            | 5 | 0 | ・支援開始前にはその日の活動や子どもの状況について口頭・書面を通じて確認を行っている                   |  |
|              | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                                     | 5 | 0 | ・支援後すぐに振り返りを行っているが、次の日の朝にも振り返りを行っている                         |  |
|              | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。   | 5 | 0 | ・日々の記録は必ずとるようにしている。記録は計画書作成時の検証でも使用している                      |  |
|              | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                                      | 5 | 0 | ・6カ月に1回モニタリングを行っているが、必要があればそれよりも早くに行っている                     |  |
|              | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。   | 5 | 0 | ・ガイドラインに沿った内容で社会生活を見据えた支援を行っている                              |  |
|              | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。                                       | 5 | 0 | ・プログラムや自由時間に自分で選択する機会を設けている                                  |  |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                                   | 5 | 0 | ・児童発達支援管理責任者が主に連携を図っている                                      |  |
|              | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                                 | 3 | 2 |  |  |
|              | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。                    | 4 | 1 | ・下校時間や行事予定等の確認を保護者を通じてこまめに行っている。またトラブル対応等で、必要に応じて学校と連絡を取っている |  |
|              | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。                                   | 0 | 5 |  | ・必要な時は連絡を取って情報共有を求めようしていきたい  |
|              | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。                           | 4 | 1 | ・主に保護者へ情報共有をしている   | ・必要な場合があれば、障害福祉サービス事業に対して情報共有をしていきたい   |
|              | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。                                    | 0 | 5 |  | ・現在は連携や研修等を受けていないが、機会があれば取り入れていきたい   |
|              | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。   | 0 | 5 |  | ・現在はそのような交流は無いが、今後は近隣の施設と連携し、交流の機会を持っていきたい   |
|              | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。  | 0 | 5 |  | ・現在は協議会等への参加は無いが、必要に応じて機会があれば参加したい   |
|              | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。   | 5 | 0 | ・連絡ノートなどで日々の様子や健康状態など保護者と情報共有し、送迎時にも子どもの様子についてお伝えをしている       |  |
|              | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。               | 4 | 1 |  | ・保護者の悩み等を個別に聞いて助言等の対応はしているが、当事業所独自のペアレント・トレーニングは実施できていない。今後は保護者と学べる機会を積極的に作っていきたい。 |
| 保護者への説明等     | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。   | 5 | 0 | ・契約時に行っている   |  |
|              | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。         | 5 | 0 | ・保護者との面談時にモニタリングを行い、子どもにも活動中に意向を伺うように取り組んでいる                 |  |
|              | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                                 | 5 | 0 | ・毎回説明をさせていただき同意を得ている   |  |
|              | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。  | 5 | 0 | ・保護者から相談があった際には、個別に面談をして対応している                               |  |
|              | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 5 | 0 | ・2月に交流会を行った。コロナ等により開催できない年もあったが毎年している                        |  |
|              | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | 5 | 0 | ・苦情があった際には迅速に対応・改善をし、子どもや保護者に周知をしている                         |  |

|         |  |   |   |                                  |   |                     |
|---------|--|---|---|----------------------------------|---|---------------------|
|         | 42   | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。        | 5 | 0                                | ・HP・ブログなどを活用して発信している  |                     |
|         | 43   | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。   | 5 | 0                                | ・個人情報の保護に努め、書類は施錠できる場所へ保管し、データ類の取り扱いにも注意している                      |                     |
|         | 44   | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。   | 5 | 0                                | ・連絡帳、送迎時、電話での対応等で情報共有ができるようにしている。視覚的な支援を行うなど、子ども一人一人に配慮して支援を行っている |                     |
|         | 45   | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。   | 0 | 5                                |   | ・現在は地域住民を招待する機会が無い。 |
| 非常時等の対応 | 46   | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 5 | 0                                | ・定期的に全体会議で確認の機会を持っている   |                     |
|         | 47   | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                       | 5 | 0                                | ・業務に必要な訓練を複数考え、職員研修で実施している  |                     |
|         | 48   | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。   | 5 | 0                                | ・契約前の見学の段階から確認をするようにしている  |                     |
|         | 49   | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。  | 4 | 1                                | ・食物アレルギーがある子どもに関しては、保護者からの情報を職員間で共有し対応している。                       |                     |
|         | 50   | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                    | 5 | 0                                | ・職員で周知し、取り組んでいる。安全を第一に考えた支援となるようにしている。                            |                     |
|         | 51   | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                       | 5 | 0                                |   | ・保護者への周知方法を考えていきたい  |
|         | 52   | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。   | 5 | 0                                | ・ヒヤリハットに該当した場合、書面にて残し、今後は起こらないように話し合いをしている                        |                     |
|         | 53   | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。  | 5 | 0                                | ・委員会を設置し話し合っている。全体会議・研修でも取り組んでいる                                  |                     |
| 54      | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 5   | 0 | ・委員会を設置し話し合っている。全体会議・研修でも取り組んでいる |   |                     |